

議機關である。従つてここには大衆政党政支持に関する態度  
の対立は見られない。然るに全国労働組合会議は大衆政  
党支持に對しても態度の対立を見つゝある。我が組合同  
盟は日本労農總聯合に對しては常に政治的意見の一致  
を通じて組合戦線の統一の實現を期した。また全国  
労働組合会議に對しては、政党的対立のためにその実  
實を見ないのを遺憾とし来つた。  
しかしながら政党的辨立に禍らばされぬ日本労農總聯  
合の内部に於いても尚然る如く、全国労働組合が政党的  
対立を除去して後にも尚、組合としての分立は避け難い

であらう。かゝる情勢にあつて全国労働組合戦線の統一  
に對して我々のとるべき態度は、  
一、全国労働組合が大衆政党的分立によつて禍らばされざるやうにす  
ること。  
二、労働組合総連合の立場よりする組合戦線統一の促進。  
三、この二つである。本提議案はこの二つの点について具體的方策  
を決定せんとする。

◇法議の内容――我が組合同盟昨年度全国大会はその宣言に  
於いて「無産階級運動に課せられたる使命は、無産階級陣  
営の統一による経済的闘争力の集中と、我が無産階級運動の